

現代政治論Ⅱ

科目ナンバリング POL-204
選択 2単位

山口 航

1. 授業の概要(ねらい)

この講義では、1960年代以降の時期に焦点を合わせ、現代日本政治・外交の展開を論じていきます。政治・外交の基本的なしくみや課題、関連する時事問題などを幅広く学びます。理解を深めるために映像資料も使います。

2. 授業の到達目標

- 1) 現代日本政治の基本的な知識を得る。
- 2) 現代日本政治を多角的に分析することができるようになる。
- 3) 現代日本政治の諸問題をより深く理解することができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

- 1) 平常点30%(コメントなど)
- 2) ブック・レポート20%(教科書『日本外交の論点』の第14～26章のいずれか1章を読み、1000字程度で内容の要約をした上で、1000字程度でその章の冒頭の問いに答えてください(合計2000字程度)。LMSで提出すること)
- 3) 期末試験 50%

4. 教科書・参考文献

教科書

五百旗頭真編 『戦後日本外交史[第3版補訂版]』 有斐閣アルマ、2014年
佐藤史郎・川名晋史・上野友也・齊藤孝祐編 『日本外交の論点』 法律文化社、2018年

5. 準備学修の内容

テキストの該当箇所を読んでください。
より深く学びたい人は、参考文献(適宜授業中に紹介します)も読んでください。
継続してニュースに接する習慣を身につけてください。

6. その他履修上の注意事項

ノートをしっかり取ってください。
日本政治論Iや現代政治論Iも受講すると理解が深まると思います。
時事問題との関連にも言及していくため、授業の計画の変更もあり得ます。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 池田勇人内閣 |
| 【第3回】 | 佐藤栄作内閣前期 |
| 【第4回】 | 佐藤栄作内閣後期 |
| 【第5回】 | 田中角栄内閣 |
| 【第6回】 | 三木武夫内閣 |
| 【第7回】 | 福田赳夫内閣 |
| 【第8回】 | 大平正芳内閣 |
| 【第9回】 | 鈴木善幸内閣 |
| 【第10回】 | 中曽根康弘内閣前期 |
| 【第11回】 | 中曽根康弘内閣後期 |
| 【第12回】 | 竹下登内閣 |
| 【第13回】 | 宇野宗佑内閣 |
| 【第14回】 | 海部俊樹内閣 |
| 【第15回】 | まとめ |